

## F30 Grenoble 周辺の岩場

シャンベリーの南 50 キロ Gap の北に位置する Grenoble には、町の裏山からクライミングエリアが広がっている。町自体は産業の町で、アネシーやエクスレバン、ギャップに比べるとあまり魅力的ではないが、クライミングをするにはかなり良い環境である。

一番近いエリアは町の中心から 10 分程度で、岩に取り付くことができる。

さらに町から 10 キロ程度の距離に 20 以上のクライミングエリアがある。

クライマーが多いためか、町にあるクライミングジムも非常にレベルが高い。

また町にはフランスの岩場のトポを集中しておいている本屋もある。

南仏、シャンベリー、アネシー方面のクライミングエリアのトポが 40 種類以上ある。

この本屋のトポの在庫は、パリなどの大きな都市でも見られないほど充実している。

岩場は、それ自体を目的に行くには少し物足りない。

どのエリアもかなり若く、またチッピングも露骨に行われている。

ただしシャンベリー周辺が雨の時に登れることが多い上、パリから南仏への移動の際の中間地点として利用するには、良いと思う。

情報収集も合わせて Grenoble に寄ってみると良い。

岩質

石灰岩

St-pancrasse

グレンノーブルからシャンベリー方面に 10 キロほど行った山の上のエリア。St-pancrasse という町から、ハイキング道を 15 分ほど下ったところにエリアはある。

初級者から中級者向けであるが Grenoble 周辺では最もメジャーな岩場らしい。平日でも子供グループをはじめ多くのクライマーで賑わっている。

地元の山岳会が整備をしているためか、道標をはじめ、クライミングエリアごとに看板が作られており、非常によく整備されている。

エリアはトポ上 11 ヶ所に分かれているが、ほとんどがスラブか垂壁。

ルートは 200 本以上あり、比較的登られているせいか、どのルートも結構楽しめる。

標高が 900m あり結構涼しいが、午後から日が当たる。

5.12 以上を目指すなら、行く価値はないが、アプローチやエリアからの眺めは大変よく 5.11 アンダーのクライマーにはいいだろう。

Fontaine (Les vouillants)

グレンノーブルの町の中心から 10 分くらいで行くことができるエリア。

岩は下部がレキ岩か砂岩、途中から石灰岩が混ざってくるような感じで少し変わっている。

ルートは 140 本あるが、ほとんどが垂壁。7b 以下のルートが充実している。

アプローチはほとんどが車から降りてすぐ登り出せる。

ここを目的に行く価値はないが、雨後の乾きも非常に早いので、午後の少ない時間などで登るときに利用していた。

チッピングは露骨だが下部の部分はガレなども多く、それなりに登れる。

北面なのでよほど気温が高くなければ夏でもクライミング可能。

宿泊

グレンノーブル周辺には多くのキャンプ場やホテルがある。

シーズン

冬以外。

ショッピング、トポ

先のトポが置いてある本屋は行く価値がある。

Librairie Glenat

19 ave, Alsace lorraine Grenoble

tel 04 76 46 34 60

Grenoble の西の町、ST Martin d 'heres にはEspace という非常に広くて素晴らしいジムもある。

Espace vertical 2

18 rue M,Leyssieux 38499 ST Martin d 'heres

Tel 04 76 44 18 17

いずれも町のタバコ屋でgreonble の地図を買い、道路名から場所を調べていくことができる。

トポはEscalade autour du Grenoble という立派なものが発売されている。

2002年8月 内藤直也